



うさ本ファミリー

楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第99号

発行日

2015年8月19日

(毎月19日刊行)



司書のオススメ本

～和食の出てくる絵本、おはなし～

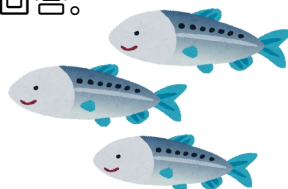
<企画展示コーナーから選んでみました>

私が子どもの頃、好き嫌いは厳しく戒められていました。晩ごはんのおかずにならずに不平を言うと、「農家の人は大変な思いをして野菜を育てている」とか「食べることは命をいただくこと」と懇々と諭されたものでした。

おかげで、好き嫌いはほとんどありません。ところが、大人になって自分で料理するようになり、気づいたのです。実家で、鰯が食卓に上がることがなかったことに。安くて、体にも良いのに、なぜ?母に尋ねると「鰯、嫌いなんや」との回答。

何!?

母には、『いわしくん』(菅原たくや/作 文化出版局)を進呈したいと思います。(T)



<おすすめbook>



『おむすびさんちのたうえのひ』
かがくいひろし/作・絵 PHP研究所/刊

『きょうのごはん』
加藤休ミ/作 偕成社/刊

『うどんやのたあちゃん』
鍋田敬子/作 福音館書店/刊

新しい本が 入りました。

()内の数字は
棚の番号です

『NHK Eテレ「すくすく子育て」先生教えて!まるごとQ&A』

NHK「すくすく子育て」制作班/編
宝島社/刊

2015.7

(支援1-5)

『こどもの手作り仮装コスチューム 発表会やハロウィンで大活躍!かわいい簡単手作り衣装』

あんどまゆこ/著
誠文堂新光社/刊

2015.6

(支援2-1)

『管理栄養士パパの親子の食育BOOK 乳幼児から高校生まで!』

成田崇信/著
メタモル出版/刊

2015.7

(支援4-2)

『修造本気塾 スポーツで子どもは変わる!』

松岡修造/著
双葉社/刊

2015.7

(支援4-4)

企画展示

「おいしく食べよう!和の食事 ～親子で食育～」展

子育て支援コーナーにて、平成27年8月23日(日)まで開催中!

平成27年8月25日(火)からは

企画展示「秋は家族であそびにいこう!～外遊び・お出かけスポットとお弁当の本～」を開催します。

子育て応援団を紹介します。 第5回

さぬきこどもの国①

今回は、何度でも行きたくなる、香川県唯一の大型児童館「さぬきこどもの国」をご紹介します。

さぬきこどもの国は、さまざまな体験型の遊びを通して、子どもたちの心と身体の健やかな育ちをサポートしてくれる大型児童館です。高松空港に隣接し、さまざまな遊びを体験できる「わくわく児童館」のほか、サイクルセンター、芝生広場、YS-11型航空機・こどもん車両展示場など、広々とした屋外で遊ぶ場所も豊富です。

またその他にも、県内の子どもに関わる施設・団体へ、スタッフの方が来てくれる「遊びの宅配便」など、出張事業も行っています。



わくわく児童館

●工房プログラム●

専門性を持つスタッフが、いろいろな遊びのプログラムを準備しています。

- ・美術工房（多様な創作ができます。）
- ・科学工房（科学工作などで、自然の不思議さ面白さを発見できます。）
- ・コンピュータ工房（コンピュータで創造的な体験ができます。）
- ・音楽工房（楽器で音や音楽を楽しめます。）

●子育て支援●

親子で遊んだり、助産師さんや栄養士さんに気軽に子育て相談できます。

- ・ビバ！あそび場／毎週（水）
- ・親子であそぼ！ぐう・ちよき・ぱあ／毎週（木）
- ・English Park／第1・3（土）、第2・4（木）
- ・子育て相談はぐくみ広場／毎週（木）

●スペースシアター●

ゆったりとくつろげる座席で、プラネタリウム番組と全天周映像番組を交互に上映しています。

観覧料：大人 500円
高校生 300円
4歳～中学生100円

（毎月19日（育児の日）は18歳未満のお子様連れの方は観覧料が無料になります！）

開園20周年を迎えて



さぬきこどもの国は平成7年の開園から20周年を迎えました。

20年前は育児は女性がするもの、と思われていましたが、少子化の今

では「イクボス」「イクメン」が現れ、社会での女性の活躍が推進されるなど、世の中が大きく変わっています。また、親自身が遊びを経験していない方が増え、共働き家庭では子どもと遊ぶ時間がとりにくくなっています。こどもの国はこうした時代に応じて「親子で一緒に遊ぶプログラム」や、「大人も子どもも楽しめる施設づくり」を進めています。

子どもには遊びの中で学ぶことがたくさんあります。例えば集団遊びの中で、我慢をしたり折り合いをつける経験をつむことができます。これからも、遊びを通して子どもたちがいろいろなことを発見し、成長するのを支援していきます。

（お話：育ち支援課長 山田聖さん）

夏休み中は無休で、たくさんの工房プログラムやイベントが用意されています。

くわしい内容はホームページをご覧ください。

さぬきこどもの国ホームページ：<http://www.sanuki.or.jp>

（次回、工房プログラム担当の方のインタビューに続きます。）

編集後記 早いもので、8月もあとわずか。今年は高松市などで夏休みが短くなりましたが、楽しい経験はできたでしょうか？我が家では娘を初めて海に連れて行き、予想以上に喜んでいました。今回お邪魔した、さぬきこどもの国の工房プログラムもとても面白そうでしたよ！ぜひチェックしてみてくださいね。（H）